

## 5.15 沖縄平和行進参加報告書

東北地方八戸支部 副部長 沼田 祥毅

今回、本土復帰 50 年という節目の年に 5.15 沖縄平和行進に初めて参加しました。

4 日間という期間の中で、全港湾の仲間達と共に沖縄の悲しい歴史や、辛い現状について学習しました。沖縄が抱えている米軍基地問題、米兵や兵器の問題と様々な問題があることを知り、私は今回の沖縄平和行進に全力で取り組むことができました。

同じ気持ちで声が枯れるまで行進する仲間がいたから成し得た結果だと思います。誰もが問題解決の力になれて、その力を繋いで行ける活動だと感じました。行進団の皆様、一緒に歩くことで大切なことに気付くことが出来ました。本当にありがとうございました。

最後に各地方にも様々な活動があります。今後は地元で行っている活動だけを頑張るのではなく、今回経験した事を全港湾の仲間達と共有して活動していきたいです。